

せせらぎ



令和6年1月30日
富士市立原田小学校
学校だより 2月号

(令和5年度 重点目標) あなたに「いいね。」自分も「いいね。」

新しい年、元気よくスタートしました

令和6年が始まり、1か月がたちました。「霜柱を踏むとザクザク音がしたよ!」「水たまりが凍っていたよ!」と、子供たちが冬を楽しんでいる姿が見られます。20分休みや昼休みは、霜が解けてぬかるむところを上手に避けながら校庭で遊んでいます。せせらぎ園では、子供たちが新芽を見つけました。もうすぐ立春、こんなに寒い中でも、春は近づいてきていることを感じました。



今月も、吉永第一小学校との交流を行いました。電車で吉永第一小に行き、3年生はお互い校歌を紹介し合い、合唱奏や遊びを楽しみました。4年生は、運動場で一緒に元気よく遊びました。「吉永一小の子たちと一緒に合唱奏ができてうれしかった。」「この前、原田小に遊びに来てくれた時に話した子と、また話ができた。」などの声が聞かれ、楽しく交流ができていることを嬉しく思います。

寒さや乾燥などが続き、体調を崩しやすい時期です。学校では、教室内の換気・加湿を行っています。元気に冬を乗り切るために、手洗い・うがいやハンカチ・ティッシュの携帯を呼び掛けていきます。

ご協力、ありがとうございます

5日間、地域のボランティアの方々に、2年生の九九定着のために暗唱を聞いていただきました。ボランティアの方々の優しい声掛けに、「あと八の段で全部合格だよ!」「もう一度聞いてほしいな。」と、子供たちも張り切って取り組みました。

また、市内の琴演奏家の方々に、「琴の鑑賞と演奏」の授業を4・5・6年生にいただきました。ほとんどの子供が琴に触れるのは初めてで、「演奏できてうれしかった。」「目の前で演奏してもらおうと、迫力があった。」と、興奮しきりでした。

タブレットの使い方について

全学年の子供たちが、学校で配布したタブレットパソコンを授業や家庭学習で使っています。子供たちはずいぶん慣れてきて、いろいろな機能を使うことができるようになってきました。

このタブレットは、あくまでも学習内容の獲得や定着のために使用しています。しかし、学習以外で使用し始める子供も出てきました。やりすぎてしまうと、情報モラル上問題が出てきて、違法行為になってしまう恐れもあります。子供たちは、情報社会の中で生きていくために必要なルールやマナーをしっかりと使って使うことを、繰り返し話していこうと思います。